

## 会議の概要(議事録)

会議の名称	(番号) 3-08	平成23年度第8回すみだ環境共創区民会議		
開催日時	平成23年11月17日(木) 18:30~20:00			
開催場所	墨田区役所 2階 21会議室			
出席者数	委員:清水委員、小池委員、横井委員、小木曾委員、島崎委員、吉田委員、古谷委員 久保田委員、永岡委員、阿久沢委員、藤枝委員、野島委員、宇田川委員 柳委員、中島委員 (欠席:牧野委員、依田委員、森下委員、高橋委員) 区 :環境保全課長、環境保全課職員			
会議の公開 (傍聴)	公開(傍聴できる)	傍聴者数	0名	
議題	1. 省エネ生活の取り組み(発表) 2. 冬の節電について			
配付資料	平成23年度 省エネ生活報告(月別)前年同月比較 冬の節電について(東京電力資料) エコチェルト「大掃除大作戦」(情報提供) エコプロダクツ2011「自然観察会」、「東京 eco の森」(情報提供)			
会議概要	1. 省エネ生活の取り組み(発表) ( 委員) 去年に比べると少し増えています。急に暑くなった日があったのか、何年か続けているので、やっと家族の者が進んでコンセントを抜くようになりましたし、夜中にテレビを消してもあまり文句を言わなくなりましたので、普段の生活のなかに大分馴染んできたかと思います。特にこれは力を入れて取組んでいることはありません。無理をしてやっても長続きしませんので、いかに自分の生活スタイルに省エネを自然に取り組んで去年より減らしていくのがポイントだと思います。 極端に電気やガスの使用量の少ない方がいらっしゃるの、どのような取り組みをしているのか是非、お聞きしたいと思います。			
	( 委員) 集合住宅で二人住まいです。まず、電気の契約が20アンペアです。家にはエアコンがありませんので 20 アンペアの契約で何とかなります。 さんと同じで電気は主に冷蔵庫、洗濯機、掃除機です。一番気をつけたのが照明で、今まで点けていた照明を1つ落としました。その影響で前年と比較して削減されていると思います。8月9日と上がってしまったのは家でダニが発生してしまい、密閉型住宅の特徴だと思うのですが、よく新築2~3年でダニが出やすいのは主に畳に付くそうですが、うちの場合もちょうど2年目に畳を替えて、エアコンも使用していないせいかダニが発生してしまいましたので、畳を上げて乾燥機と掃除機をたくさん使用したせいだと思います 去年と比べると夜は			

大分涼くなりましたので快適でした。みなさんがエアコンの使用を控えているので、少しはヒートアイランド現象もおさまっているのかと思います。

ガスについては料理、お風呂、ストーブで他の方とあまり変わらないと思います。あと震災直後はエレベーターやエスカレーターを使わず、階段を使っており、今も続けています。

( 委員)

私の家は風呂釜が電気なので皆さんと比べるとガスは極端に少なく、電気が少し減っているのは照明にかなり気を使いました。いつもは二人世帯なのですが、夏休みになると子供たちが帰ってきますので5～6世帯になり電気とガスの使用量がかなり増えてきます。妻が趣味でサロンをやっていますので、来客があると料理などを出しますから、どうしてもガスの使用量が増えてしましますが、その割には去年と比較すると少し減っているので、かなり節約できたと思います。

( 委員)

去年、一昨年と皆さんの中では私が一番電気とガスの使用量が多かったのですが、今年も多いいです。特にガスがとても多いいです。4人家族なので、一人当たりに換算するとそうでもないような気がしますが、4人がそれぞれ自分の個室で、エアコンをかけパソコンを使っていますので、減らすのはなかなか難しいのですが震災が起きてからは少しずつ気を付けるようになり4から7月はだいぶ減ってきています。

先日エコポイントを付けて貰いました。震災が起きてからは家族みんながエアコンを控えたりパソコンの使用時間を減らしたりとだいぶ省エネ(節電)について意識が高まりました。来年に向けて右肩下がりになるよう皆さんと頑張りたいと思います。

## 2. 冬の節電について(東京電力 委員)

今冬につきましては、定期検査に入る予定の柏崎刈羽原子力発電所5号機などの減少要因はあるものの、一方で、地震により被災した共同火力の一部運転開始などの増加要因を織り込んだ結果、昨年度の最大電気実績に対しても一定の予備力をもって供給力が上回り、安定供給を確保できる見通しとなりました。

しかしながら、電源の計画外停止や急激な気温の変化による需要増加の可能性もあることから皆様におかれましても無理のない範囲での節電へのご協力をお願いします。

### (1) 今夏の節電実績～今冬の電力需給の見通し

#### 東京電力の発電設備の被災・復旧状況

地震・津波により、太平洋の発電設備(原子力、火力発電)に大きな被害を受けましたが、現時点で自社被災火力はすべて復旧完了。また長期計画停止中の発電所も運転を再開しました。

ア 地震により停止中の発電所は、相馬共同火力(100万kW)、福島第一原子力(470万kW)、福島第二原子力(440万kW)、常磐共同火力(81万kW)

イ 地震停止後、復旧した発電所は、広野火力(380万kW)、常陸那珂火力(100万kW)、鹿島共同火力(70万kW)、鹿島火力(440万kW)、大井火力、東扇島火力、横浜火力、千葉火力、五井火力

ウ 地震による停止がなかった発電所は、品川火力、川崎火力、南横浜火力、横須賀火力、姉崎火力、袖ヶ浦火力、富津火力

#### 夏の節電実績のご報告

今夏の最大電力は、東京地方においての最高気温 36.1 を記録した 8 月 18 日(木)の 4.922 万 kW となり、前年実績 1,007 万 kW を下回りました。今夏は太平洋高気圧の勢力の変動が大きかったため、気温水準が大きく変動し、梅雨明けの 7 月中旬や 8 月中旬に高気温が連続して発生しましたが、最高気温が 25 を下回る日もありました。したがって、夏を通してみれば記録的な猛暑であった前年を下回る気温水準となりました。

8 月の高気温発生時の需要水準は、昨夏と同じような気温の時と比較すると、約 900 ~ 1,000 万 kW 低い水準になり、今夏の最大電力は、大口・小口・家庭用ともに昨年から減少しました。

今夏(7~8 月合計)の使用電力(kWh)は、対前年比 14.0%と大きく現象しました。大口・小口・家庭用ともに 2ケタを超える減少率となり、これは社会全体で節電に取り組んだ結果によるものです。

#### 冬期の電力需要の特徴と需給見通しについて

冬期の電力需要のピークは、経済活動とご家庭での電力使用が重なる 17 時~19 時頃にピークを迎えることが多くなります。また、夏期と比較して、昼夜の差が小さく、比較的フラットな需要カーブとなるのが、特徴です。

今冬は、5,490 万 kW(12 月末)、5,460 万 kW(1 月末)、5,370 万 kW(2 月末)の供給力を確保できる見通しとなりました。これは、昨年度冬期の最大電力である 5,150 万 kW に対して、220 ~ 340 万 kW 程度の供給予備力を確保できることとなります。

#### (2) 冬の電気の上質な使い方

##### 節電のタイミングとコツ

電気は、使われる分だけ作っています。(同時同量)電気はためておけないから、余った電気は捨てられるというのは誤りで、電気はためておけないので必要な分だけ作っているのです。エネルギー資源はムダにしません。需要と供給のバランスが重要でこれが崩れると大規模な停電につながります。

今回の節電は、需要がピークとなる時間帯に、瞬間的に使う電力(kW)を減らすことがポイントです。1970 年代に起こったオイルショック時は、電気を作る際に必要な石油の価格が高騰、また不足したことから、あらゆる時間帯で電気の総使用量(kWh)を抑える必要がありました。そこが今回の節電と異なる点です。瞬間の使用電力を kW、時間あたりの使用電力の総量を kWh といいます。節電で気にしなければならない単位は kW です。

昼間と夜では、使っている電気の割合が異なります。時間帯に応じた効果的な節電に取り組みましょう。

暮らしの中で電化製品が増えたことで、近年の家庭の電力消費量は、1970 年

から約 2.5 倍近くも増加しています。まずは、電気をたくさん消費する家電製品は何かを知ることが、省エネの第一歩です。

家庭における電力の約 7 割はエアコン、冷蔵庫、照明器具、テレビの 4 つに使われており、東京都の場合は集合住宅が多いことから照明 18.9%、冷蔵庫 18.0%、テレビ 11.7%、エアコン 9.0%

という比率です。消費電力の多い機器にしっかり対応することが省エネのポイントです。

#### エアコンの使い方

エアコンは、起動時に消費電力が大きくなるので、タイマーを使い朝の起床時、夜の帰宅時など多くの家電製品を使う時間帯を避けて起動すると家全体の消費電力のピークを抑える効果があります。フィルターは 2 週間に 1 回程度を目安に清掃するとホコリの目詰まりによる暖房能力の低下を防ぐことができます。日射がない時間帯に部屋を暖める場合は、カーテンやブラインドを閉め窓から冷気が入ってくるのを防ぎましょう。暖かい空気は上昇するため、効率よく部屋を暖めるにはエアコンの風向きを下に向けましょう。

#### こたつの使い方

掛け布団を 2 枚にし、敷き布団の下に断熱効果のあるマットなどをもう 1 枚敷くと熱が逃げにくくなります。(電気カーペットも同様です。

#### 冷蔵庫の使い方

設定温度を「中」から「弱」に変えた場合、1 日あたりの消費電力は約 18% 削減できます。開閉の時間と回数を半分にした場合、1 日あたりの消費電力量が約 12% 削減されます。

壁などにピッタリくっつけて設置せず、できるだけ放熱スペースを空けると消費電力を減らすことができます。特に冷蔵庫の上にダンボール等を置くのは、やめましょう。冷蔵庫の側面に隙間をあけ、丈夫を開放した場合 1 日あたりの消費電力量が約 22% 削減されます。

#### 照明の使い方

不要な明かりはこまめに消して必要な場所だけ点ける。電球形蛍光灯ランプや電球形 LED ランプは、白熱電球と同じソケットに取り付けられるランプです。白熱電球とほぼ同じ明るさ・サイズで、消費電力が小さいため省エネになります。

#### 待機電力について

家庭で消費する電力のうち、年間 6% が待機電力です。見逃せない省エネのポイントです。待機電力を減らすには次の方法があります。こまめに主電源を切る、長時間使わない機器はプラグを抜く、面倒なときは「スイッチ付きタップ」を使う、使用する機器に省エネモード機能がある場合は、それを設定する。

以上です。引き続き無理のない範囲での節電にご協力をお願いします。

(質問等)

エアコン(ヒートポンプ)の温度調整はどこで行っているのでしょうか。

室外機の「熱交換器」で温度調整の制御をしています。

冬の節電も夏と同じように、消費電力のピークを抑えるということですが、東京電力の方では、どれくらい個別に消費電力の使用量を瞬時に把握しているのでしょうか。

家庭の個別消費電力についてはデマンド(監視装置)を導入していないので、把握できていない状況です。ご家庭では、20A,40A などのアンペア契約をしているので、契約を超える消費電力はないと考えております。大口契約の事業所については把握しております。

今夏は節電目標マイナス 15%とありましたが、今冬はないのですか。

今冬はございません。先ほどご説明しましたが、停止中の火力発電等が稼動していますので、かなりの電力を賄うことができましたので、数字目標の設定はしていません。ただ、突然寒波などが来たときの備えとして今冬も節電をお願いしております。

今日の節電についての話はとても勉強になりましたが、この場だけでなく広く区民の方に伝えてもらいたいと思います。私たちはなかなかPRができないので、区内の事業者、区民の方たちにもっと周知徹底をしてもらいたいです。

区としまして電力の現状と節電について、東電と協力しておこなっているところですが、まずは区のホーム・ページで夏の節電のお礼と冬の節電のお願いを掲載しております。その他にも区のお知らせやチラシ等を配布して周知をしていきたいと思ます。

### 3. 情報提供及びその他の意見

スカイツリーができて現在、北十間川を整備していますが、これが完成した場合墨田区の緑被率はどれくらいあがるのか、教えてもらいたいです。あと東日本大震災の後の墨田区の津波の対応を教えてもらいたいです

すみだまちづくりミーティング「観光分科会」の成立について

(異業種交流グループ 委員)

スカイツリー完成まで、あと半年。観光協会「まち処」での企画展を進め、その中で「すみだならではの観光のひとつとして、まち歩き観光が土地柄から有意義なことがわかりました。特に、小中高等学校の修学旅行や、学生・生徒・一般向けの観光旅行・研修旅行文化交流旅行。下町オリジナルの“まち歩き”をメインに、学ぶ・体験する。交流する。これらの観光を企画検討していきます

エコプロダクツ 2011「エコンチェルト」( 委員)

12月15日から17日にビックサイトで開催されます。「エコプロダクツ 2011」において墨田区とは別に自然観察会をおこないますので、時間のある方は是非ご参加ください。あらかじめネットで受付を済ますと当日の入場は簡単になります。

エコンチェルトで12月18日(日)午前10時から12時まで大横川親水公園で“大掃除大作戦”をおこないます。大横川親水公園の業平橋から錦糸町までを、自然観察や仮装?をしながら、楽しくゴミ拾いをします。

	<p>「来年の年間計画について」( 委員)</p> <p>来年も同じメンバーなので、もうそろそろ来年のスケジュールをみんなで話し合いをした方が良いと思います。去年は月一の会議だけでなくサブ会議を開催したりしましたので、来年にむけての話し合いを提案します。</p> <p>エコプロダクツ2011の出展(東京 ECO の森)について(事務局)</p> <p>先ほど横井委員からもお話がありましたが、今回墨田区環境保全課もオール東京62市区町村共同事業とし「みどり東京・温暖化プロジェクト」の一環として出展します。墨田区の出展内容は雨水利用、エコポイント、小型電気自動車 HOKUSAI、地球くんの模型です。</p> <p>4. 次回開催予定</p> <p>平成23年12月15日(木) 区役所 21会議室 18:30~</p>
所 管 課	区民活動推進部 環境担当 環境保全課 環境管理担当 03-5608-6209